



全日本建設交運一般労働組合

全国酸素部会新聞



発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町1 2番

TEL 072-276-4320

メール zenkoku.sanso@gmail.com

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

年頭の辞



写真提供 鷹巢準

2024年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げるとともに、令和6年能登半島地震で被災された皆様ならびにそのご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

今年4月には「物流業界の2024年問題」とマスコミ等でも大きく取り上げられてきた改正改善告示が適用され休息時間が9時間(努力目標11時間)となりますが、往復の通勤時間・夕食・入浴・朝食・身支度の時間を差し引いて十分な睡眠時間を確保出来るとは言い難い状況です。物流効率化の為に大型貨物自動車の制限速度引き上げ案も出ていますが、仮に制限速度を引き上げたとしても重大事故・排出CO2の増加につながります。運輸会社は引き上げられた速度でのタイムスケジュールで運行を指示し乗務員の負担とリスク増加につながります。現状としても、我々酸素運輸業界は人々の生命・生活・経済活動を支える重要な役割を担っていますが、乗務員の賃金・労働条件は全産業に比べ大幅に低く、トラック運輸産業全体では「重大事故」・「過労死」の認定数は全産業の中でワースト1となっています。

我々労働者の生活を取り巻く状況では、岸田政権が所得税減税を打ち出そうとしています。その影には防衛予算の増加、来年開催予定の大阪万博会場建設費用の増加等があり増税もしくは国債の増発が懸念され、自動車燃料に対するトリガー条項も「復興」を盾に解除しない状況が続いています。また、ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルのガザ地区侵攻など紛争が続き輸入に頼ってきた日本への影響は大きく燃料代をはじめ光熱費や食品、様々な物が値上がりし日々の生活に打撃を与えています。

我々労働者を取り巻く状況は大変厳しく職場の問題、運輸業界の問題、政治的な問題と取り組むべき課題は山積していますが、様々な課題を解決する為にはどうするべきか組合員一人一人が考え・学び一致団結し2024春闘に挑み、通年に亘る要求実現・争議解決に向け1000人全国酸素部会組織拡大に奮闘し働き易く魅力ある酸素輸送業界を目指し共に頑張りましょう。

全国酸素部会 部会長 相澤稔

趣味で旧車を整備しています



昔から旧車が好きで、旧車をレストアする仕事を夢見て2級整備士の資格を取り、ディーラーでの整備士3年弱で整備から離れ、生活の為に今の業種に転職しました。しかし日々仕事だけではと思い、趣味で旧車を手に入れ整備して楽しもうと考えました。複数台の車を所有する身分でもないので、某オークションで見つけた富士重工(現スバル)が製造したスクーター「ラビット」を落札しました。型式はS301-BH、1967年式、トルクコンバーターを搭載したオートマチック、2サイクル、123cc、1964～1967年に11,700台製造された中の1台になります。構造的には簡単で整備し易いのですが、なにせ旧車なので部品探しには苦労します。ネジ1本でも今のJIS規格ではないのでネジ山を切り直す手間もかかります。燃料に関しても25:1の混合油なので給油にもひと手間かかります。最近はなかなか乗る暇がありませんが、時間に余裕が出来たらフルレストアしたいと思います。

余談になりますが、8万円弱で落札しましたが旧車ブームなのか現在は20万円以上と価値が上がっていて驚きました。

幸栄運輸支部 相澤稔



2週間に一度は磯釣りに通っています

2024年は辰年ですが、皆さんは辰といえば何を連想しますか？私は辰といえばドラゴン、ドラゴンといえば120cmを超える大型のタチウオがすぐさま頭に浮かびます！それぐらい釣りが好きなのですが、きっかけは寿運送に入社した時に組合の松下先輩に連れて行ってもらった事です。今でも2人でハイシーズンになれば三重県尾鷲市まで二週に一度は磯釣りに通っています。

昨年は五島列島や室戸岬、近場では舞鶴や三重、和歌山など休みがあれば美味しい魚を求めて釣り好きの妻や仲間と共に駆け回っております。またこの趣味を通して老若男女色々な年代の方達と交流できるきっかけとなり、釣り以外の事でも多くの学びや気づきがあり視野が広がった様にも感じますし、今では色々な人達とのコミュニケーションもひとつ

の楽しみになっています。機会があれば全国の釣り好きの組合員とも交流できればと思っています。

そしてようやくコロナ感染症も落ち着きを見せ、マスク生活からも解放されて以前の生活に戻った様に感じます。組合活動においてもこれまで制限されていた活動が行えるようになり、組合員同士のコミュニケーションも増え非常に嬉しく思います。

今年は2024年問題で物流業界を取り巻く環境が大きく変化し、生活に大きく影響することが懸念されますが皆んなで力を合わせて共に頑張りましょう。

寿運送分会 松本邦雄

